

編集室

* 今月号の小特集は2本立てでお届けしました。

* 「マイクロ波・ミリ波フォトニクス技術の新展開」と題し、5GやIoT時代の「高速・大容量」「低遅延」「広域化」「周波数有効利用」といったニーズに応え得る、光と無線の長所を有機的に結合させた当該技術の通信、計測、ITSへの適用と新たな展開について、各分野の第一人者に解説して頂きました。こうした技術革新と発展が世界に先駆けた超スマート社会(Society5.0)の実現を後押しし、我々が日常の中で当たり前に見えるようになる時代の到来が待ち遠しく思います。

* 一方、「グローバル科学社会シリーズ——インド編——」はインドにおける社会システムと科学技術や教育の現状、加えてインドの研究者から見た日本の学術・産業や教育への提言など、オムニバス形式で、今までの会誌になかった大変示唆に富んだ興味深い内容だったのではないのでしょうか。このグローバル科学社会シリーズは今後も様々

な国を取り上げていく予定です。次回も楽しみにして下さい。

* さて、本号が発刊される2月は冬季五輪・平昌大会の開催月です。17日間にわたる冬のスポーツの祭典を思う存分楽しみましょう。幸いにして時差はないようなので、寝不足になることはなさそうです。スポーツも今や見るだけではなく、アスリートの鼓動や筋肉の動き、スタミナ残量等、高度なセンシング技術とデータ解析、可視化技術により選手と一緒に躍動し、選手目線で体感するといった新たな観戦スタイルが生まれてきています。ICTの進展と各種分野への活用は、我々がまだ知らぬ新しい領域と体験に導く可能性を無限に秘めていると思います。私も一会員として“広汎な知が交流する場を作り、新たな学術領域をひらく”という本会の使命に微力ながら貢献していきたいと改めて思う次第です。

(編集理事 糸田 純)

正 誤

平成30年1月号の記述に誤りがございました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり正誤表を掲載致します。

●解説 SPICE 誕生から40年、アナログ回路シミュレータに用いられる解析アルゴリズムとその最新動向 (pp. 73-78)

訂正箇所	誤	正
p. 73 右段 本文8行目	2.1 に示される回路解析アルゴリズムで…	2. に示される回路解析アルゴリズムで…
p. 73 右段 本文下から5行目	2.1 回路シミュレータの基本アルゴリズム	2. 回路シミュレータの基本アルゴリズム

●国際会議 Photonic Networks and Devices/OSA Advanced Photonics Congress 2017 (NETWORKS/APC 2017) (pp. 103-104)

訂正箇所	誤	正
p. 104 左段 本文1行目	101 論も単独のセッションが設けられ、…	論も単独のセッションが設けられ、…